

研究計画書

ゼミ名	林ゼミⅢ	チーム名	たこわさとパクチー
タイトル	動画産業のこれから		
テーマ群	e) 産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p>近年、動画産業が広がりを見せている。これまではテレビでしか配信できなかった動画情報が、スマートフォンなどの登場といった IT の発達によって個人レベルから配信できるようになった。また、このスマートフォンの普及によって動画コンテンツへのアクセスが容易になった。</p> <p>例えば、YouTube をはじめとするプラットフォームの登場により、個人が撮影した動画が世界で共有できるようになった。自分で自分の動画を撮り、自らを演出するいわゆる” YouTuber”も登場し、一定の人気を得ている。また、既存メディアであるテレビも、番組の同時配信や、過去に放送された番組の配信といったインターネットの活用をするようになった。</p> <p>我々は、このような動画産業の広がりを見て、本産業の現状並びに未来についての研究を行おうと考えた。</p> <p>本研究ではまず、テレビを中心としたこれまでの動画産業についておおまかに振り返る。</p> <p>次に、インターネットの普及によって新たに登場したインターネット動画配信サービスといった現在の動画産業について調査、研究する。各サービスの産業規模や、ユーザー規模といった具体的データから、既存のメディアとの対比を行う。また、実際に動画配信者として活動している当ゼミ学生の協力を仰ぎつつ、調査を進める。これにより、現在の動画産業に起こっている変化を俯瞰的に観察する。</p> <p>最後に、これらの研究を踏まえ、最終的にテレビとインターネット動画配信サービスを軸とした動画産業のこれからの展望について、当ゼミとしての予測・提言を行う。</p>		